


玉東町の指定文化財

整理番号	名称	よみがな	指定年月日	指定区分	分類・種類	所在地	面積	所有者	管理者	概要	写真
1	西南戦争遺跡	吉次峠・半高山戦跡	平成25年3月27日	国	史跡	玉東町大字原倉2334-57他	108,648㎡	個人・町	玉東町	明治10年西南戦争の古戦場。中央を旧吉次往還が通っている。西郷軍熊本隊が守備し、明治10年4月1日に陥落。現在は公園となっている。	
2		横平山戦跡				玉東町大字二俣2445-7他	37,669㎡	個人・町	玉東町	明治10年西南戦争の古戦場。田原坂をめぐる戦いに際し両軍が激戦を繰り広げた。西郷軍が守備し、政府軍警視抜刀隊が投入された。現在は公園となっている。	
3		二俣瓜生田官軍砲台跡				玉東町大字二俣1805-4他	8,929.46㎡	個人・町	玉東町	明治10年西南戦争で政府軍が野戦砲台を置いた場所。平成22年の発掘調査で大砲の轍が確認された。	
4		二俣古閑官軍砲台跡				玉東町大字二俣1918-1他	5,962㎡	個人	玉東町	明治10年西南戦争で政府軍が野戦砲台を置いた場所。	
5		正念寺山門				玉東町大字木葉749	75㎡	玉東町	明治10年西南戦争で政府軍が大綱帯所をおいた寺。山門が当時の形で残る。		
6		高月官軍墓地				玉東町大字木葉680	2,304㎡	国	玉東町	明治10年西南戦争の政府軍戦死者を葬った墓地。980基あり、現存する最大のもの。	
7		宇蘇浦官軍墓地				玉東町大字木葉903-1	1,718㎡	国	玉東町	明治10年西南戦争の政府軍戦死者を葬った墓地。399基の墓石がある。陸軍の他、警視隊の墓石がある。	
8	西安寺五輪塔群 附板碑群等	さいあんじごりんのとうぐん つけたりいたびぐん	昭和47年6月27日	県	有形文化財 建造物	玉名郡玉東町大字西安寺417・427番地	185㎡	個人	個人	鎌倉中期の五輪塔。五輪塔6基 凝灰岩製、板碑10基が指定を受けている。山北相良氏関連遺跡。	
9	西安寺跡	さいあんじあと	昭和47年6月27日	県	史跡	玉東町大字西安寺427番地	3350㎡	個人	個人	鎌倉時代に山北相良氏によって建立された西安寺跡礎石群。	
10	稲佐廃寺跡	いなさはいじあと	昭和47年10月5日	県	史跡	玉東町大字稲佐熊野座神社境内99番地	4561㎡	個人	個人	奈良時代末期から平安時代に存続した寺跡。瓦葺の講堂、塔、金堂の礎石が確認されている。現在は、稲佐熊野座神社境内に礎石が復元されている。	
11	西原製鉄遺跡	にしばるせいいてついでせき	昭和60年6月11日	県	史跡	玉東町大字原倉字東原636番の35		町長	教委	平安時代末から鎌倉時代初期の製鉄遺跡。炉跡は建屋で保護されており、外から見学可能。	
12	山北八幡宮仁王像	やまきたはちまんのうにおうぞう	昭和49年10月24日	町	有形文化財 建造物	玉東町大字白木1828番	19㎡			寛政4(1792)年に寄進された仁王像。盲目の人物が来世への願いを込めて寄進したと伝わる。当初は山北八幡宮の楼門にあったそう。	
13	原倉清田氏五輪塔附板碑群	はらくらきよたしごりんのとうつけたりいたびぐん	昭和60年10月1日	町	有形文化財 建造物	玉東町大字原倉				大友義鎮が肥後に派遣した代官の一人、清田宗甫の供養塔。(宗甫は、天文22(1554)年まで山北21町分の大官職に任じられたことが文献資料に残る)	

14	西安寺瓦	さいあんじかわら		町	有形文化財 工芸品						西安寺(9)に使われていた瓦。	
15	稲佐廃寺瓦	いなさはいじかわら	昭和51年8月21日	町	有形文化財 工芸品	玉東町大字 稲佐608-6番					稲佐廃寺(10)に使われていた瓦。	
16	窪田家古文書	くぼたけこもんじよ	昭和51年8月21日	町	有形文化財 書跡	玉東町大字 木葉字横町 993番地			個人	個人	2通	
17	伊形霊雨の墓	いがたれい うのはか	昭和45年6月1日	町	史跡	玉東町大字 木葉字段 1283番	509㎡		個人	個人	江戸時代中期の詩人、伊形霊雨一族の墓。霊雨は木葉に生まれ明和2(1765)年に藩校時習館に入学。教授を務め、晩年地元に戻って余生を過ごした。編著には『霊雨山詩集』『民草婦利』がある。享年43歳(1787没)。木葉川の麓に葬られたが、鉄道開設の際に今の地に移された。	
18	大谷石器製造所跡	おおたにせつき せいぞうじよあと	昭和45年6月1日	町	有形文化財 遺跡	玉東町大字 原倉字大谷 2455、2456番 地	190.660 ㎡		個人	町(教委)	縄文時代の石器製作所。安山岩の割石が確認されている。	
19	むくろじ製鉄所跡	むくろじせい てつしよあと	昭和45年6月1日	町	史跡	玉東町大字 原倉字荒強 当2403番地	6312㎡		個人		平安時代末の製鉄遺跡。ふいごの羽口等が発掘された。	
20	有栖川の宮督戦の地	ありすがわの みやとくせん のち	昭和47年4月1日	町	史跡	玉東町大字 木葉826番	1173㎡	町	町		明治10年西南戦争で政府軍征討総督有栖川宮が督戦された地。現在は公園地。中世城跡でもある。	
21	榊群	なぎぐん	平成9年12月1日	町	天然記念物	玉東町大字 稲佐399番地 (熊野座神社 内)					まき科常緑高木	
22	楠	くすのき	平成9年12月1日	町	天然記念物	玉東町大字 木葉1164番 地(宇都宮神 社内)					くすのき科常緑高木	
23	一位榿	いちいがし	平成9年12月1日	町	天然記念物	玉東町大字 原倉 番 地			個人	個人	穀斗カン属の常緑高木	

令和2年4月1日現在